

# 水害時避難行動判定フロー

事前に把握しておきましょう!

## 自宅の浸水想定

多摩川洪水版

最大 m

内水氾濫・中小河川洪水版

最大 m

## あなたの避難先

多摩川洪水版

内水氾濫・中小河川洪水版

## 情報収集の方法

例)

気象庁ホームページ

①

②

③

洪水・内水氾濫ハザードマップで自宅がある場所に色が塗られていますか？  
(多摩川洪水版および内水氾濫・中小河川洪水版の両面で確認)

はい

いいえ

以下のどちらかに該当していますか？  
①自宅が2階建て以下で浸水想定が3m以上ある。  
②自宅が多摩川洪水版で色が塗られていて、家屋倒壊等氾濫想定区域に該当している。

浸水想定が0.5m以上に該当していますか？

いいえ

はい

いいえ

自宅に2階以上等の避難できる場所がありますか？

はい

いいえ

はい

## 水平避難

自宅の2階以上まで浸水する可能性があります。  
自宅外へ避難しましょう。

<避難先>

- 親戚・知人宅
- 水害時避難所 など

※屋外への避難がかえって危険な場合は、垂直避難を行ってください。

## 垂直避難

自宅が浸水する可能性があります。  
2階以上に避難しましょう。

土砂災害(特別)警戒区域にお住まいの方は、土砂災害に関する避難情報を参考に避難してください。

## 屋内待機

原則、避難の必要はありません。

※地下施設の浸水は浸水想定には反映していないため、必要に応じて垂直避難を行ってください。